

平成28年度 吉田町一般会計決算



平成28年度一般会計決算の概況

「人が集い 未来へはばたく魅力あふれるまち 吉田町」の実現のために執行した決算額

歳入総額 108億8,187万3千円

歳出総額 103億5,813万9千円

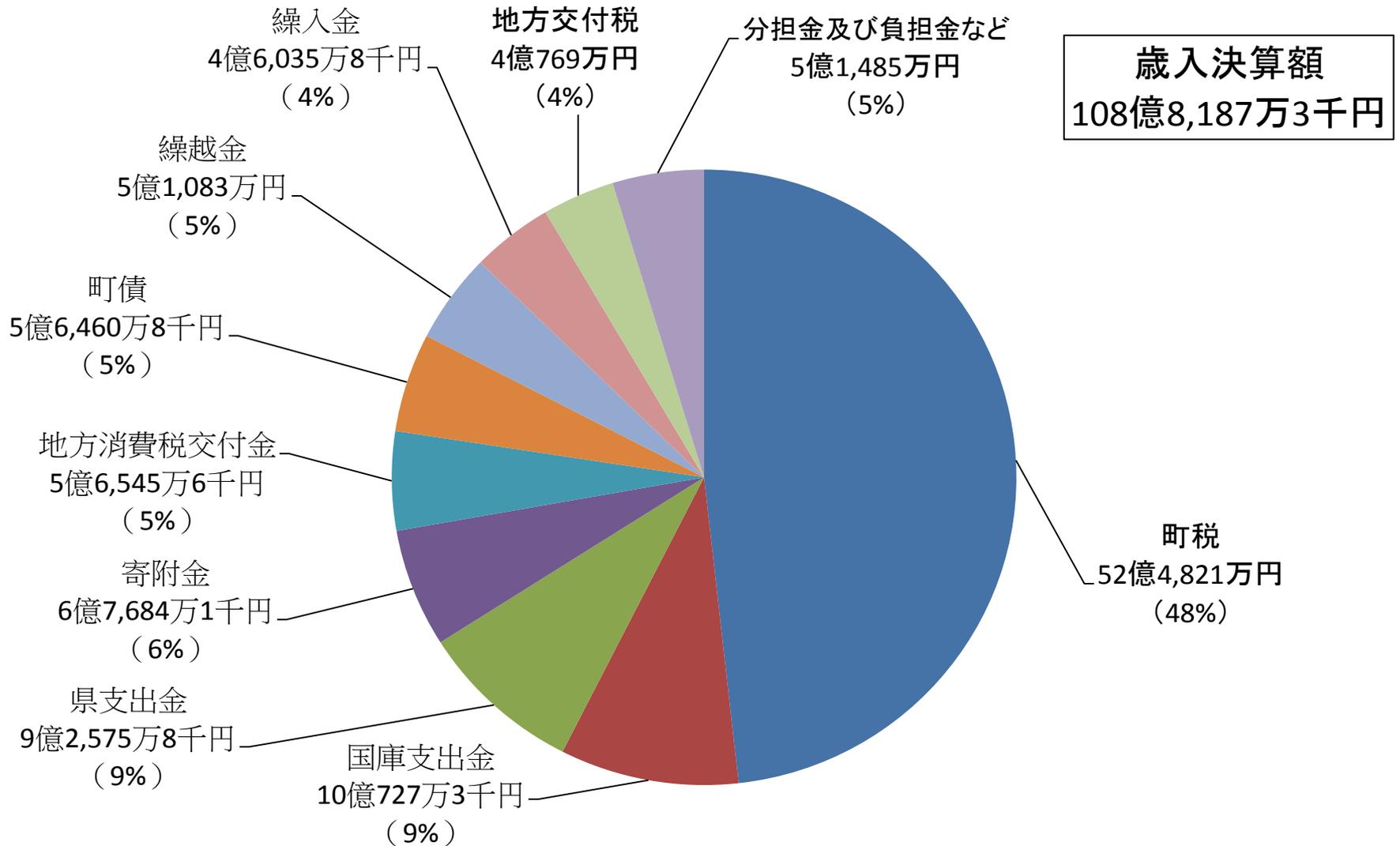
歳入歳出差引額 5億2,373万4千円
(平成29年度へ繰越した金額)

5億2,373万4千円のうち

○使途が決まっている額 3,816万3千円

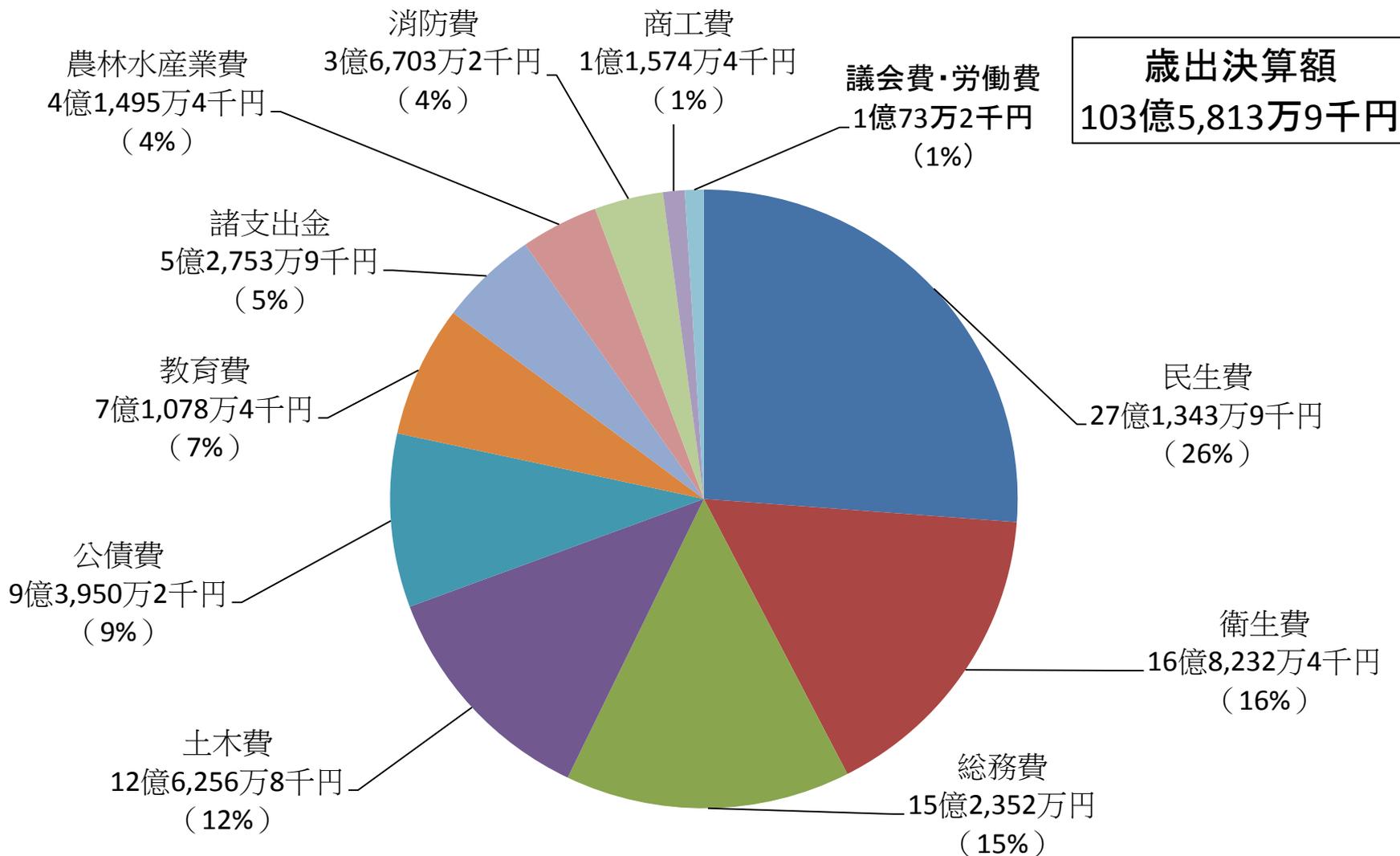
○使途が決まっていない額 4億8,557万1千円

歳入構成



※各項目ごと四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

歳出構成



※各項目ごと四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

平成28年度の主な成果 ①

※金額は決算額

まちづくり賑わい創出 4,202万7千円



創業支援センターの開設、町のさまざまな情報を一元的に発信するまちづくり情報発信プラットフォームの構築などを実施

児童福祉 273万4千円



育児支援者・被支援者のマッチングを図るファミリーサポートセンター開設など子育て全般に関する情報の発信や支援・サービスを実施

出産等支援交通費助成 564万円



妊産婦とその家族の経済的・精神的負担の軽減を図るとともに母子保健の向上を目指し、妊産婦検診通院に係る交通費相当額を助成

妊娠・出産等包括支援 121万9千円



妊産婦支援の充実を図るため、子育て世代包括支援センターを開設し、保健師や助産師による育児相談などを実施

平成28年度の主な成果 ②

※金額は決算額

水産振興 565万2千円



駿河湾中西部に位置する4市1町（駿河ブルーライン）の水産振興を図るため、商品、メニュー及び観光コースの開発などを実施

多目的広場整備 2億円



シーガーデンシティ構想の実現に向け、吉田漁港に防潮堤を兼ねる多目的広場を整備するための盛土工事などを実施

富士見幹線整備 6,405万3千円



防災公園への避難路として良好な環境を確保するため、ソーラー誘導灯を設置

防災公園整備 1億6,945万2千円



災害発生時の被災者支援拠点や町を訪れる人々の玄関口としての情報発信拠点などとして整備

平成28年度の主な成果 ③

※金額は決算額

同報無線デジタル化整備 432万円



災害時における情報伝達体制の強化を図るため、同報無線デジタル化の実施設計業務を委託

小中学校空調設備整備 874万5千円



子どもの学力向上を図るため、町内小中学校校舎の空調設備設置による良好な学習環境の整備のための実施設計業務を委託

吉田町ラーニングプラン 1,326万8千円



学習指導要領に定める確かな学力の向上のために取り組むべき事業を掲げた吉田町ラーニングプラン事業を実施

総合体育館耐震補強改修 2,808万円



避難施設の安全性の向上やEBC-カデサイ化を図るため、総合体育館の耐震補強や天井改修に向けた計画策定、実施設計業務を委託

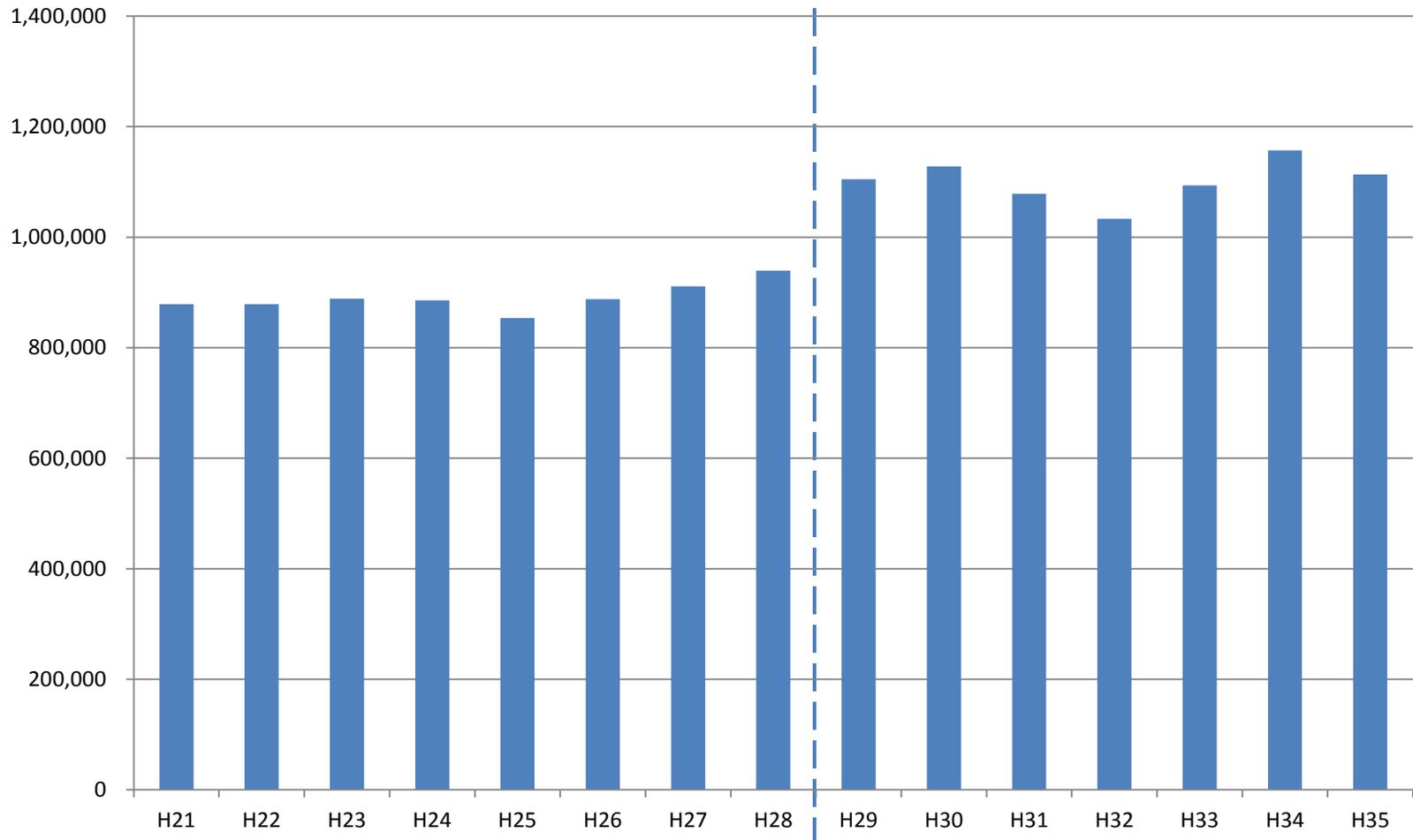
ふるさとよしだ寄附金の実績

寄附金額 674,325,000円

項 目		金 額
一般寄附	町長にお任せ	484,893,004 円
指定寄附	新たな安全と賑わいの創出に向けた「シーガーデンシティ構想」	11,378,250 円
	災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり	36,886,250 円
	誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり	57,722,250 円
	活力あふれる産業振興のまちづくり	21,812,747 円
	魅力あふれる多様な交流を生むまちづくり	4,794,750 円
	次代を担う心豊かな人を育むまちづくり	43,291,250 円
	豊かな自然と共生するまちづくり	11,819,749 円
	行政と住民が一体となって取り組むまちづくり	1,726,750 円
	小 計	189,431,996 円
合 計		674,325,000 円

町債の元利償還額の推移

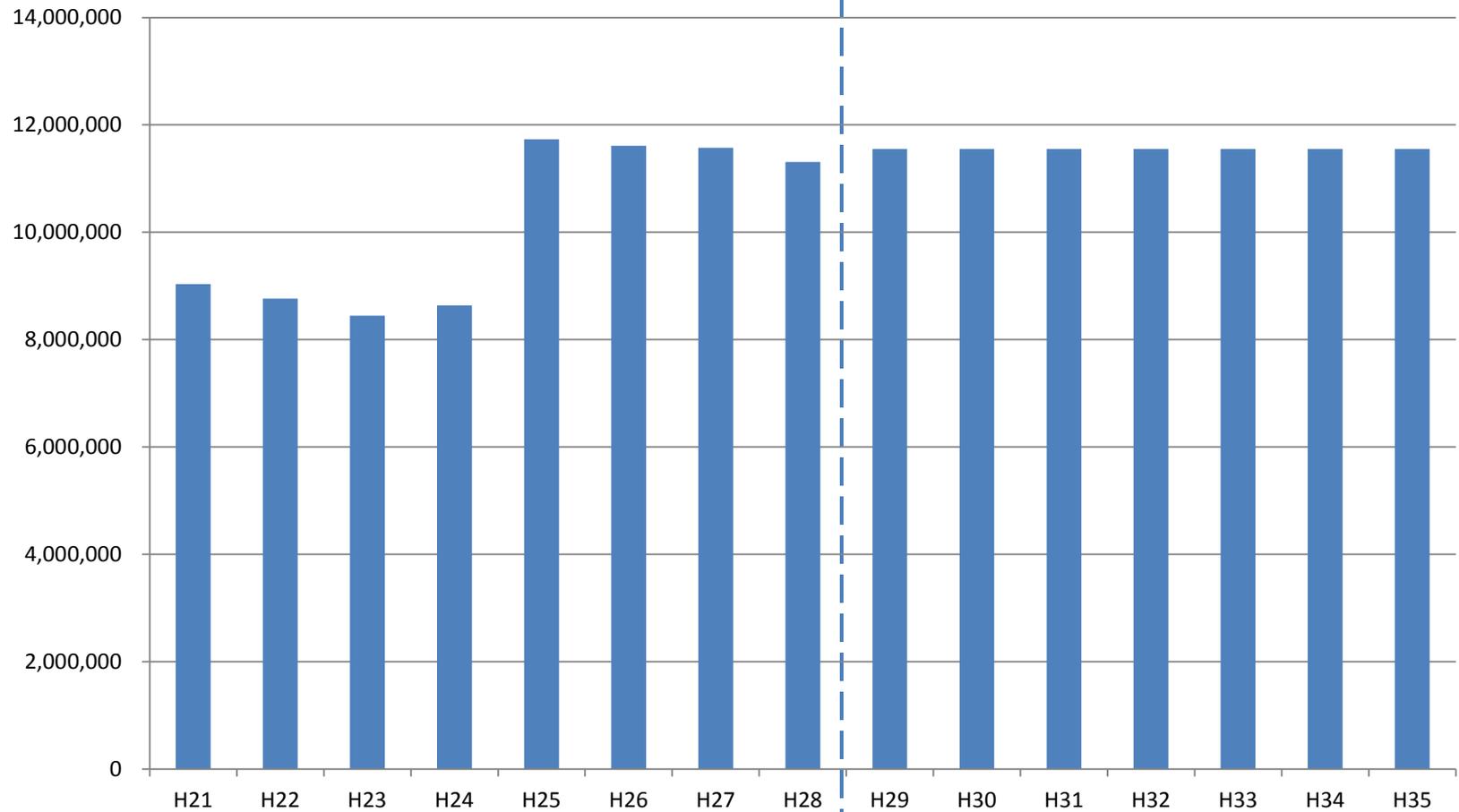
(単位：千円)



※H28までは実績値 H29からはシミュレーション

町債残高の推移

(単位：千円)



※H28までは実績値 H29からはシミュレーション

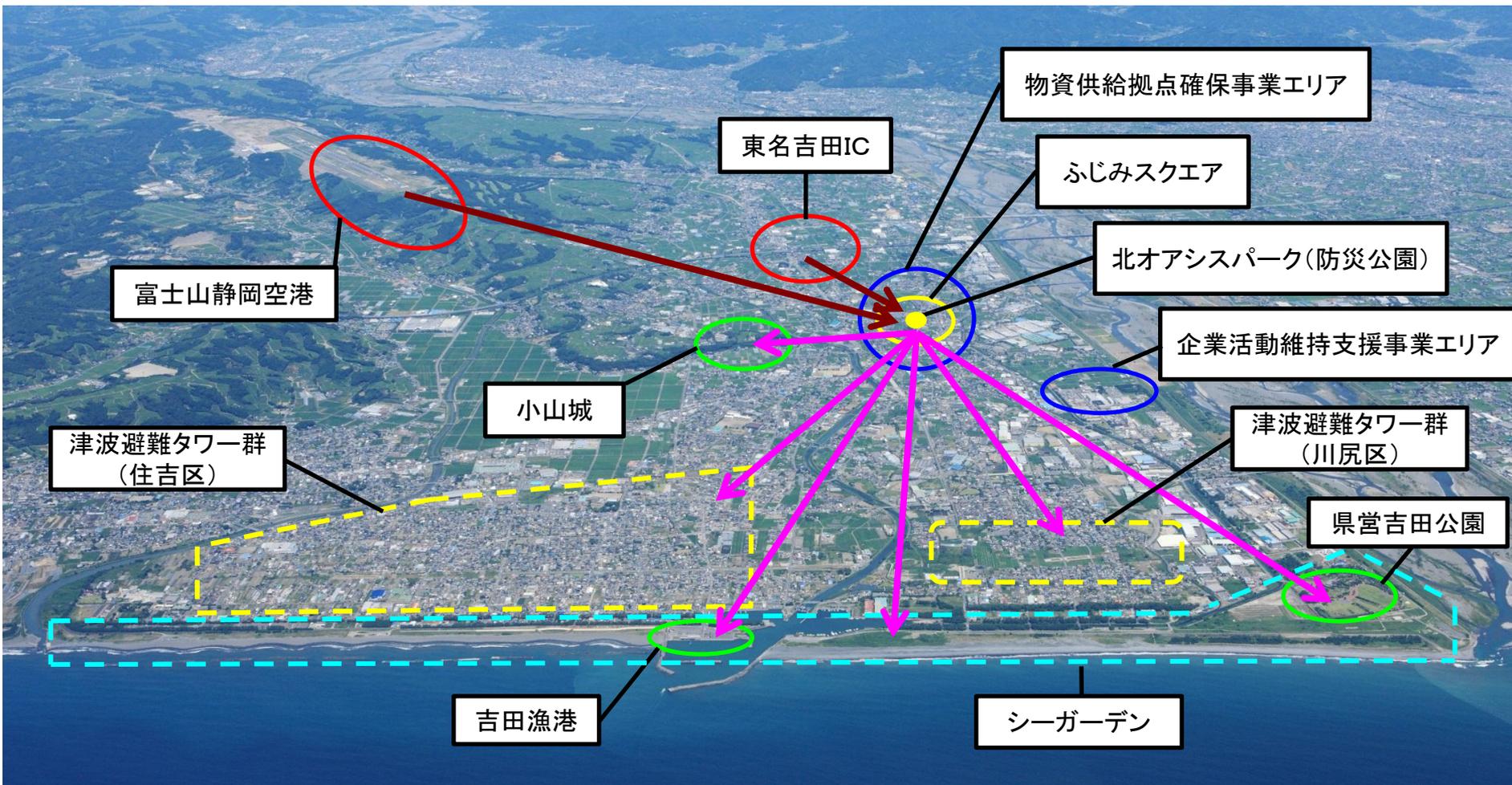
シーガーデンシティ構想



シーガーデンシティ構想

～『新たな安全』と『新たな賑わい』の創出による魅力あるまちづくり～

1000年に一度の大津波への備えを「津波防災まちづくり」を進めることによって構築し、『新たな安全』を創出するとともに、「津波防災まちづくり」を進める中で整備される北オアシスパーク（防災公園）の情報発信機能を活用しながらシーガーデン（多目的広場、海浜回廊、河川防災ステーション、県営吉田公園など）や町内各所への人の流れを「賑わいまちづくり」によって喚起し、『新たな賑わい』を創出する取組を一体的に進め、魅力あるまちづくりを行ってまいります。

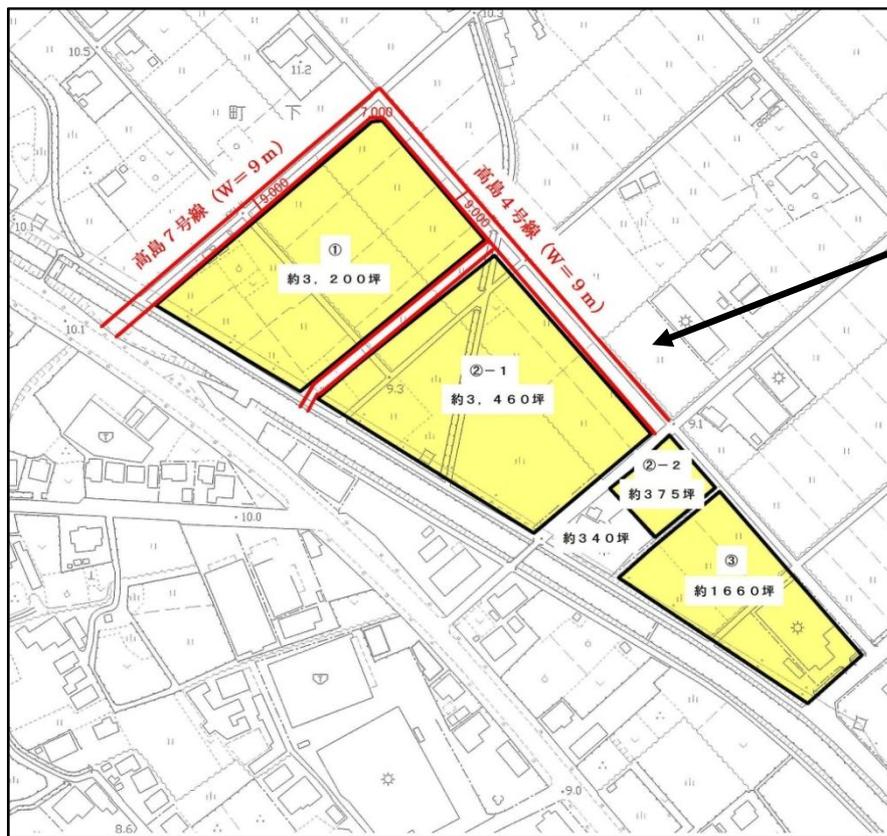


内陸のフロンティアを拓く取組【企業活動維持支援事業】

企業移転、企業誘致のための土地の確保

コンセプト

- 沿岸部からの企業移転に対応するための受け皿づくり
- 新たな企業誘致による産業振興
- 生み出される緑地を災害時における応急仮設住宅用地としての活用



川尻・高島地区(上空から)

- 推進区域
- 事業実施区域

○公共工事
平成30年夏完成予定

内陸のフロンティアを拓く取組【企業活動維持支援事業】

平成28年度

- ・ 企業誘致
- ・ 不動産鑑定評価
- ・ 測量設計業務委託（～平成29年度）

平成29年度～

- ・ 用地買収、物件補償
- ・ 道路改良工事、舗装工事、橋梁工事、水路工事、配水管布設工事



道路改良工事



橋梁下部工事(右岸側)

内陸のフロンティアを拓く取組【物資供給拠点確保事業】

ふじみスクエアの開発

・防災公園（北オアシスパーク）の整備、災害時の物資供給拠点となる商業施設の誘致など
コンセプト

- 物資供給に関する協定の締結による防災拠点機能の確保
- 町の玄関口、情報発信拠点の創造（町の魅力や観光などの情報発信）
- 商業施設の誘致による賑わいの創出



ふじみスクエア



イメージパース(被災数日後)

- ハードオフ・オフハウス
平成30年2月開店予定
- 杏林堂薬局
平成30年3月開店予定

内陸のフロンティアを拓く取組【物資供給拠点確保事業】

平成24年度～平成28年度

- ・防災公園（北オアシスパーク）、都市計画道路富士見幹線、町道青柳田中1号線整備

平成28年度

- ・防災公園（北オアシスパーク）及び防災公園管理棟（オアシス館）完成式典（10/4）
- ・株式会社ノジマ及びマックスバリュ東海株式会社と「災害時物資供給支援協力に関する協定」及び「災害時荷捌き拠点に関する協定」を締結

平成29年度

- ・株式会社杏林堂薬局、株式会社ソルーナ（ハードオフ・オフハウス）の店舗建設、協定内容の協議



北オアシスパーク



株式会社杏林堂薬局(建設中)

シーガーデン

多目的広場、海浜回廊、河川防災ステーション、県営吉田公園などで構成される防災対策と賑わい創出の2つの側面を持つ沿岸部の総称

コンセプト

- 多目的広場及び海浜回廊の整備によるL2(1000年に一度発生が予想される巨大地震)の大津波に対応した新たな防潮堤の構築
- 水産振興やイベント開催等による賑わいの創出
- 県営吉田公園との連携による賑わいの創出



川尻海岸を活用したシーガーデン整備イメージ図

シーガーデン整備イメージ図

ヤマザキ、総菜の新工場

ヤマザキは市場拡大を追い風に成長を続けている

2018年10月に稼働開始した、生産能力は約200万食/年を誇る新工場は、野菜、生乳、肉類、卵、チルドスープの生産に必要となるほか、パン、菓子、惣菜の生産にも対応する。コトブキホールディングスを中心に総菜の需要が拡大するなか、生産体制強化に向けた増産を図る。

2013年 14 15 16 17
ヤマザキの売上高
総菜の市場規模

25億円投じ吉田町にチルドスープ参入

吉田町の新工場は、約400平方メートルを誇る。チルドスープの生産に必要となるほか、パン、菓子、惣菜の生産にも対応する。コトブキホールディングスを中心に総菜の需要が拡大するなか、生産体制強化に向けた増産を図る。

平成29年10月18日
日本経済新聞

吉田町(川尻工区)海岸防護の断面イメージ
(駿河海岸整備検討会)

シーガーデン

平成27年度

- ・多目的広場ボーリング調査、土質試験

平成28年度

- ・多目的広場盛土工事

平成29年度～

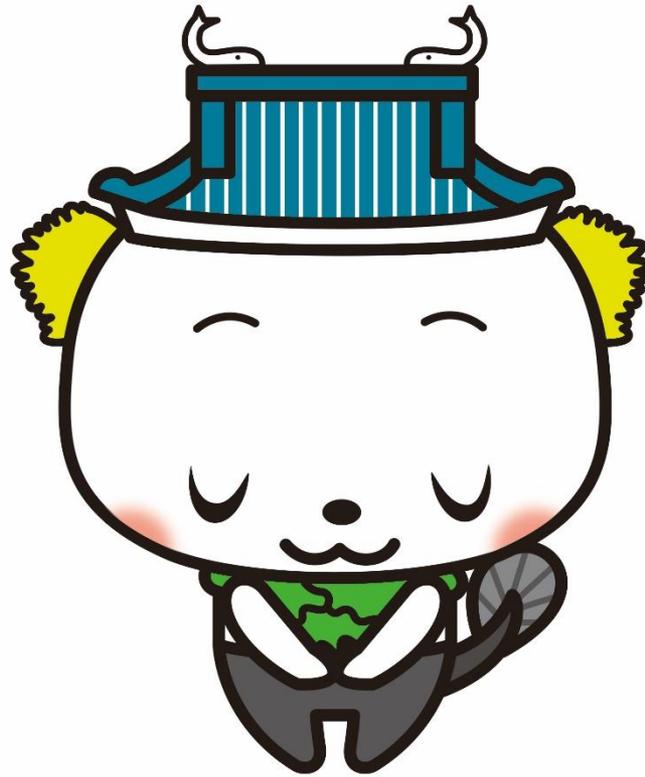
- ・多目的広場盛土工事、護岸工事、上部設計（平成30年度～）
- ・駿河海岸川尻工区堤防補強工事（国土交通省）



多目的広場(盛土工事)



駿河海岸川尻工区堤防補強工事(国土交通省)



ご清聴ありがとうございました。